

2020年3月17日

報道関係各位

GMOペパボ株式会社

GMOペパボと鹿児島市が 『中小企業者のICT活用促進等に関する連携協定』締結 ～テクノロジーで鹿児島市における産業の活性化を促進～

GMOインターネットグループのGMOペパボ株式会社（代表取締役社長：佐藤 健太郎 以下、GMOペパボ）は、鹿児島県鹿児島市（市長：森 博幸）と、同市におけるICT（情報通信技術）活用による産業の活性化を目的に、本日2020年3月17日（火）、『中小企業者のICT活用促進等に関する連携協定』を締結いたしました。

今後両者は、市内の中小企業者や伝統的工芸産業の産地組合などを対象に、インターネット上での情報発信や商品販売など企業活動におけるICTの活用に関するセミナーを開催するほか、ホームページ・ネットショップ開設の支援などを通じて、鹿児島市内の産業の活性化を支援してまいります。

なお、本協定の締結式は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、GMOペパボ 東京オフィスと鹿児島市役所をオンラインでつなぎ、テレビ会議にて執り行いました。

GMOペパボと鹿児島市が連携協定を締結

テクノロジーで鹿児島市における産業の活性化を促進



【連携協定締結の背景】

近年深刻化している中小企業や小規模事業者における人手不足を解決するべく、ITを活用した業務効率化や生産性向上が急務となっています。しかし、ITを活用した業務効率化や生産性向上に取り組む企業は46.2%^(※1)と半数以下にとどまるうえ、さらに自社のIT化について公認会計士・税理士や金融機関に相談している企業が一定数いる^(※2)ことを踏まえると、IT専門家によるノウハウや助言を十分に得られていないことが推測されます。

こうした中、鹿児島市では、企業・団体における業務効率化や生産性向上に加え、情報発信やブランディングによる付加価値の創造を強化することが、鹿児島市における産業全体の活性化につながると考え、エンジニアやデザイナーなどクリエイティブ人材を育成・誘致する『クリエイティブかごしまプロジェクト』を2016年より実施するなど、ICT活用につながる取り組みを強化しています。

一方GMOペパボは、「インターネットで可能性をつなげる、ひろげる」というミッションのもと、ホスティング事業、EC支援事業およびハンドメイド事業を軸に、インターネット上での個人の表現活動や企業の情報発信などを支援する多様なサービスを展開しており、これらを活用して地域産業の振興や地域活性化も積極的に推進しています（詳細は「GMOペパボにおける地域産業の振興・地域活性化の取り組み」を参照）。また、2019年2月に鹿児島県鹿児島市に開設した、開発・保守運用などを行うエンジニアに特化した地方拠点「GMOペパボ鹿児島オフィス」では、最先端のテクノロジーをキーワードに、人や企業をつなぐハブとして鹿児島市内の事業者を対象としたICT活用のセミナーを行うなど、同地域におけるICT人材育成や地域活性化に取り組んでいます。

そこで GMO ペパボは、鹿児島市の中小企業や小規模事業者における ICT 活用をより一層推進することで、同市内の産業全体の活性化につなげるべく、『中小企業者の ICT 活用促進等に関する連携協定』を締結することといたしました。

(※1) 独立行政法人中小企業基盤整備機構「IT 導入に関するアンケート調査」(2018 年 8 月)

<https://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/statistics/statistics05b2.html>

(※2) 三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社「平成 29 年度 人手不足下における中小企業の生産性向上に関する調査に係る委託事業 調査報告書」(2018 年 3 月) https://www.meti.go.jp/medi_lib/report/H29FY/000254.pdf

【締結式の実施】

GMO ペパボと鹿児島市は本日 2020 年 3 月 17 日(火)、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、テレビ会議にて締結式を執り行いました。



写真左：鹿児島市長 森 博幸氏/写真右 スクリーン内：GMO ペパボ 代表取締役社長 佐藤 健太郎

■鹿児島市長 森 博幸氏のコメント

GMO ペパボ株式会社と連携協定を締結することができ、大変嬉しく思っております。

本協定は、鹿児島市の中小企業者等の ICT ツールを活用した販売拡大や人材育成等の取組みを支援することを目的としており、立地企業として地域の産業振興に貢献したいという、同社からの大変ありがたいお申し出をいただき、締結に至ったものです。

佐藤社長をはじめ、GMO ペパボ株式会社の皆様におかれましては、これまで培ってこられた ICT の技術力や企画力を存分に発揮していただき、今回の協定締結を機に鹿児島市の次代の「まち」・「ひと」・「しごと」づくりのために一層のお力添えを賜りますようお願いいたします。

■GMO ペパボ 代表取締役社長 佐藤 健太郎のコメント

この度は森市長をはじめ、鹿児島市役所関係部署の皆様のご理解とご支援に深く御礼申し上げます。

当社は 2019 年に鹿児島オフィスを開設し、テクノロジーを活用して鹿児島を盛り上げようと、インターネットでの販売機会を増やすためのセミナーや IT エンジニア向け勉強会の実施、鹿児島市内で展開される音楽イベントやプロスポーツチームへの支援を行なっております。

鹿児島市様との連携協定を締結することにより、これまでの取組みに加えて中小企業が ICT 技術を活用した生産性の向上や働き方改革を実現させること、また、クリエイティブ産業に従事される企業様にご協力いただき地元企業の利用を促進することで、地域産業の活性化につながるものと期待しております。

【本協定における取組み】

鹿児島市が主催する『ICT 促進セミナー』に GMO ペパボのパートナー(従業員)を講師として派遣し、ICT ツールを活用した情報発信の方法やノウハウに関するセミナーや、企業活動における ICT 活用に関するセミナーの開催を予定しています。

【本協定以外の取り組み】

『ICT 促進セミナー』の参加者で希望する事業者には、GMO ペパボが提供するレンタルサーバー「ロリポップ！」やホームページ作成サービス「グーペ」、ネットショップ開業・作成サービス「カラーミーショップ」を優待価格にて提供いたします。

また、ホームページやネットショップの制作支援を希望する事業者へ向けて、鹿児島市内のホームページ制作会社やデザイン会社など協力企業の紹介や、協力企業と共に鹿児島市内の企業の ICT 促進につながるコミュニティの形成などを行ってまいります。

■ 優待内容 (価格はすべて税抜)

サービス名	優待内容
「ロリポップ！」	鹿児島市で開催されるセミナーに参加した事業者は、スタンダードプランもしくはハイスピードプランの初期費用（スタンダードプラン 1,500 円、ハイスピードプラン 3,000 円）が無料。
「グーペ」	鹿児島市で開催されるセミナーに参加した事業者は、エコノミープランもしくはライトプランの月額利用料（エコノミープラン 1,000 円、ライトプラン 1,500 円）が 1 年間無料。
「カラーミーショップ」	2020 年 3 月 17 日（火）～2020 年 3 月 31 日（火）の期間限定で配信される『オンラインショップ開店セミナー』（動画）を受講したうえで、2020 年 3 月 31 日（火）までに「カラーミーショップ」にお申し込みいただいた鹿児島市の事業者は、以下を適用。 ・初期費用（3,000 円）が無料 ・レギュラープランを 1 年間契約した場合、月額費用（3,000 円）が 1 年間半額 ・対象の有料版テンプレート（8,334 円～28,704 円）を特別価格にて提供 『オンラインショップ開店セミナー』（動画）の受講申し込み URL： https://par.shop-pro.jp/l/568982/2020-03-09/pn1pqq

■ 協力企業 (50 音順)

合同会社エムコミュニケーション / 株式会社カナメン / 株式会社ジャッド / NAWAGATE 株式会社 / 株式会社 PBOOKMARK / FLOW

* 協力企業は今後も随時増加する予定です。

【今後の展開】

今後も GMO ペパボは、インターネット上での表現活動を支援するべく、鹿児島県内をはじめとする全国の地方自治体における ICT 活用の促進やクリエイティブ産業を支援してまいります。

【GMO ペパボにおける地域産業の振興・地域活性化の取り組み】

GMO ペパボでは、自治体や企業との取り組みとして、鹿児島県奄美市と連携協定を締結^(※3)し、伝統的工芸産業従事者をはじめとするハンドメイド作家を中心に人材育成の支援を行っています。また、2019 年 5 月には全国商工会連合会と包括連携協定を締結し^(※4)、全国の中小企業や小規模事業者におけるインターネットを活用した経営効率化やビジネス拡大を推進しています。また、2019 年 2 月には、開発・保守運用などを行うエンジニアに特化した地方拠点「GMO ペパボ 鹿児島オフィス」を鹿児島県鹿児島市に開設し、同地域における ICT 人材育成や地域活性化に取り組んでいます。

(※3) GMO ペパボ、鹿児島県奄美市と地方創生に向けた連携協定を締結「フリーランスが最も働きやすい島化計画」を推進～インターネットを活用した新しい働き方を支援～（2016 年 7 月 1 日発表） <https://pepabo.com/news/press/201607011730>

(※4) GMO ペパボと全国商工会連合会が包括連携協定を締結～全国 80 万超の中小企業・小規模事業者のインターネットでの活動を支援～（2019 年 5 月 23 日発表） <https://pepabo.com/news/press/201905231530>

以上

【報道関係お問い合わせ先】

●GMO ペパボ株式会社 広報担当 田辺・伊早坂
TEL : 03-5456-2614 E-mail : pr@pepabo.com

●GMO インターネット株式会社
グループコミュニケーション部 広報担当 石井・長井
TEL : 03-5456-2695 E-mail : pr@gmo.jp

【鹿児島オフィスに関するお問い合わせ先】

●GMO ペパボ株式会社 社長室 杉山・北
TEL : 03-5456-2622

【GMO ペパボ株式会社】 (URL : <https://pepabo.com/>)

会 社 名	GMO ペパボ株式会社 (東証第二部 証券コード : 3633)
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役社長 佐藤 健太郎
事 業 内 容	■ホスティング事業 ■EC 支援事業 ■ハンドメイド事業
資 本 金	1 億 5,967 万円

【GMO インターネット株式会社】 (URL : <https://www.gmo.jp/>)

会 社 名	GMO インターネット株式会社 (東証第一部 証券コード : 9449)
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役会長兼社長・グループ代表 熊谷 正寿
事 業 内 容	■インターネットインフラ事業 ■インターネット広告・メディア事業 ■インターネット金融事業 ■仮想通貨事業
資 本 金	50 億円